



題字 Y・Tさん (愛光園)

社会福祉法人 青鳥会

発行責任者：牧 美輝

〒892-0871

鹿児島市吉野町 11081-1

TEL : 099(243)5632 FAX : 099(243)5650

URL <http://www.seichoukai.jp>



H28,11,8 法人創立50周年記念式典 理事長あいさつ

**あおitori**

鹿児島市吉野町 10791-10

TEL 099-295-7009

FAX 099-295-7119

URL <http://aoitori.seichoukai.jp>

mail [aoitori@po5.synapse.ne.jp](mailto:aoitori@po5.synapse.ne.jp)

**吉野学園**

鹿児島市吉野町 11165-1

TEL 099-243-0141

FAX 099-243-5198

URL <http://yoshino.seichoukai.jp>

mail [yoshinogakuen@po4.synapse.ne.jp](mailto:yoshinogakuen@po4.synapse.ne.jp)

**ほほえみ**

鹿児島市吉野町 11164

TEL 099-295-0371

FAX 099-295-0372

URL <http://hohoemi.seichoukai.jp>

mail [hohoemi0701@po4.synapse.ne.jp](mailto:hohoemi0701@po4.synapse.ne.jp)

**愛光園**

鹿児島市吉野町 11081-1

TEL 099-243-5632

FAX 099-243-5650

URL <http://aikouen.seichoukai.jp>

mail [aikouen@po3.synapse.ne.jp](mailto:aikouen@po3.synapse.ne.jp)

**吉田愛青園**

鹿児島市宮之浦町 4180-1

TEL 099-294-4889

FAX 099-294-4890

URL <http://aiseien.seichoukai.jp>

mail [aiseien@po4.synapse.ne.jp](mailto:aiseien@po4.synapse.ne.jp)

**よつばのクローバー**

TEL 099-243-7893

鹿児島市吉野町 2256-9

**てらやまの風**

TEL 080-6456-5146

鹿児島市吉野町 11172-2

**GEN**

TEL 080-6428-4824

鹿児島市吉野町 1932-1

**ほほえみ相談支援**

TEL 099-295-0363

鹿児島市吉野町 11164

## 法人創立50周年記念を祝う

平成28年11月8日（火）に法人創立50周年式典、記念講演会、祝賀会をサンロイヤルホテルで開催しました。行政、関係機関、ご利用者、ご家族など125名の皆様にご出席いただきました。

式典は、理事長挨拶の後、鹿児島市長、県知的障害者福祉協会の水流会長、県障害者支援協議会の瀬戸山会長よりご祝辞をいただき、続く記念講演会は、鹿児島大学名誉教授平川忠敏氏より「共に生きる」と題し、長年の研究と「自閉症日曜学級」や「鹿児島いのちの電話」に携わってこられた経験に基づく示唆に富むお話をいただきました。

祝賀会は、ご利用者代表の乾杯に始まり、職員バンド演奏、DVD「青鳥会50周年の歩み」映像上映、歓談と続き、最後にご家族代表とご利用者代表から法人に期待を込めた挨拶がありました。

今後いっそうのご支援、ご協力をいただきますようよろしく  
お願い申し上げます。 (愛光園支援課長 里中 悟)



ご利用者代表とともに乾杯！！



職員バンド、がんばりました。

## 法人新規採用職員研修 ～新たな道への第一歩～

平成29年度新規採用予定職員及び平成28年度中に採用した職員の研修を平成29年3月28日と29日午前中、ほほえみと各事業所で実施しました。研修テーマ等は下記の通りです。

開催日時		研修テーマ等	参加者数等
3月28日 9時30分 ～	午前	法人の歴史、法人50年の歩み 法人の理念、倫理綱領等 法人の就業規則等	参加者数 17名 講師 各事業所長等
	午後	各事業所の研修	
3月29日 9時30分～	午前	障害者福祉関係法、利用者支援 相談・苦情取扱規程、ハラスメント規程等	



フレッシュな2日間でした。

### 法人本部・パピー保育園整備事業

法人創立50周年を迎え、現在法人本部の移転建設をすすめています。予定地は、あおitori施設隣地です。今回の事業では、育児中の職員がより働きやすい職場環境の向上として、事業所内保育所も併せて整備しています。なお、保育所の整備については、内閣府の「企業主導型保育事業助成金」を活用しています。

本部機能の強化は、社会福祉法人制度の改革（経営組織のガバナンスの向上等）を青鳥会において推進していくことが目的となります。

10月1日の開所に向けて、着々と進んでいるところです。

## 平成28年度 法人の主な動き・ 業務・行事・研修等

- 4月・法人内現況報告  
・相談苦情第三者委員へ報告（前年12月～3月）  
・内部経理監査・監事監査  
・課長,主任等会議・事務担当者会議
  - 5月・障害者雇用納付金・理事会、評議員会
  - 6月・法人現況報告・課長主任等会議  
・理事会、評議員会  
・第1回合同職員研修  
（ハラスメントについて）
  - 7月・法人広報誌発行・法人内現況報告  
・理事会、評議員会
  - 8月・相談苦情第三者委員へ報告（4月～7月）  
・理事会、評議員会  
・法人50周年記念誌発行・理事会
  - 9月・理事会、評議員会  
・第2回合同職員研修（防犯教室）
  - 10月・法人内現況報告・理事会、評議員会
  - 11月・法人50周年記念式典（11/8）  
・吉野小児童クラブ建設着工
  - 12月・理事会、評議員会  
・第三者委員へ相談苦情報告（8月～11月）  
・法人内苦情解決委員会
  - 1月・ヒューマンサポート研修・会計事務所研修  
・法人内現況報告  
・理事会、評議員会
  - 2月・法人本部及びパピー保育園（事業所内保育園）  
着工  
・ヒューマンサポート研修・会計事務所研修  
・理事会、評議員会  
・吉野小児童クラブ竣工
  - 3月・理事会、評議員会・ヒューマンサポート研修  
・新規採用職員研修（3/28～3/29）
- （注）定例法人内施設長会議（毎月第1, 3月曜日）

## 法人の現況（平成29年7月1日現在）

実施事業所数 9事業所 実施事業数 32事業  
利用者数 340名（女性112名、男性228名）  
職員数 232名（女性147名、男性85名）

## 吉野小児童クラブ建設・貸与開始

4月より、当法人の公益的活動の取組みの一環として、旧吉野学園跡地を整備し、「吉野地区第4児童クラブ」として、新たに建物を整備し、鹿児島市に貸与しています。

これからも地域社会との協力的な関係づくりに努めます。

## 平成29年度法人本部事業計画

### I 基本方針

社会福祉法人青鳥会は、昨年11月に50周年を迎えました。50周年のスローガン「つなぐよ未来 心をひとつに」の下、法人理念である「誰もが人として尊重され、あたりまえに暮らせる地域社会づくりに貢献します。」に基づき、障害福祉サービス事業等を実施し、その使命を果たしてまいります。

### II 重点事項

- 1 質の高い障害福祉サービス等の提供  
利用者の皆様の人権を尊重した質の高い障害福祉サービス等を提供するため、利用者さま本人の意思決定等人権、権利を尊重した支援や日中活動サービスと居住サービスの充実等の取り組みをさらに推進します。
- 2 人材確保と育成  
質の高い障害福祉サービス等の提供において人材確保と育成は必要不可欠であり、関係機関団体との連携による人材確保、人材育成のための研修の充実や人事考課制度の導入・活用等の取り組みをさらに推進します。
- 3 経営基盤の強化  
改正社会福祉法に基づく経営組織のガバナンスの強化はもとより経営基盤の強化を図るため公認会計事務所や社会保険労務士法人等の助言指導のもと、経営労務管理の改善や障害福祉サービス等利用者確保の推進等の取り組みをさらに推進します。
- 4 危機管理  
自然災害や感染症、人権侵害事件や施設の火災等から利用者のみなさまを守り、みなさまが安心、安全に利用していただくため、人権・権利擁護も含めて、障害福祉サービス等提供中の事故防止と災害対策計画に基づく避難訓練等の推進や利用に係る苦情相談への適切な対応の推進等の取り組みをさらに推進します。
- 5 地域とともに歩む法人・事業所  
改正社会福祉法の施行に伴い、法人には地域における公益的な取り組みを実施する責務が明確にされたことから、各事業所の施設設備の地域への開放等の推進、吉野小児童クラブ用建物の鹿児島市への貸与や自閉症集団療育「日曜学級」の活動への協力支援等の取り組みを推進します。
- 6 施設設備整備  
法人本部の組織強化等と職員の福利厚生を目的とした本部・事業所内保育所の整備や消防法の改正に伴う設備等整備の他、あおいりの空調・厨房設備等の入替等の取り組みを推進します。
- 7 次期「法人将来構想（中長期計画）」策定  
現在の法人将来構想が8年目を迎えていることや改正社会福祉法に基づく社会福祉充実計画も考慮した今後の法人の中長期計画について、次期法人将来構想検討委員会を設置し、公益的活動の推進、高齢者との共生型サービスの検討内容等を踏まえた次期将来構想（中長期計画）を策定します。

## 平成28年度 社会福祉法人 青鳥会決算報告書(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

## ●貸借対照表●

(単位:千円)

## 資産の部

科目	合計	本部	吉野学園(成人)	吉野学園(児童)	愛光園	吉田愛青園	あおいとり	ほほえみ
流動資産	889,813	37,200	66,430	62,671	163,489	295,884	208,332	55,807
基本財産	1,549,783	0	349,801	0	446,915	272,143	260,051	220,873
その他の固定資産	376,697	108,946	30,208	3,877	73,837	84,504	29,679	45,646
資産合計	2,816,293	146,146	446,439	66,548	684,241	652,531	498,062	322,326

## 負債の部

科目	合計	本部	吉野学園(成人)	吉野学園(児童)	愛光園	吉田愛青園	あおいとり	ほほえみ
流動負債	198,098	71,506	19,045	2,623	34,428	21,201	25,700	23,595
固定負債	480,980	0	81,666	4,506	187,759	26,020	65,190	115,839
負債合計	679,078	71,506	100,711	7,129	222,187	47,221	90,890	139,434
基本金	356,172	0	125,081	0	104,816	95,753	30,522	0
国庫補助金積立金	682,579	29,122	138,008	0	232,951	111,454	117,620	53,424
その他の積立金	35,000	0	0	0	15,000	20,000	0	0
次期活動収支差額	1,063,463	45,518	82,639	59,419	109,285	378,104	259,031	129,467
純資産合計	2,137,215	74,640	345,728	59,419	462,052	605,312	407,173	182,891
負債及び純資産合計	2,816,293	146,146	446,439	66,548	684,239	652,533	498,063	322,325

## ●事業活動収支計算書●

科目	合計	本部	吉野学園(成人)	吉野学園(児童)	愛光園	吉田愛青園	あおいとり	ほほえみ
サービス活動収益	1,376,789	4,800	189,278	78,307	314,514	352,278	303,022	134,590
サービス活動費用	1,261,899	19,285	174,391	64,334	308,693	278,295	272,540	144,361
サービス活動増減差額	114,890	-14,485	14,887	13,972	5,821	73,983	30,482	-9,771
サービス活動外収益	23,589	1,146	2,430	697	1,742	9,398	6,272	1,904
サービス活動外費用	19,215	320	2,650	689	2,430	3,637	6,948	2,541
サービス活動外増減差額	4,374	826	-220	8	-688	5,761	-676	-637
経常増減差額	119,264	-13,659	14,667	13,980	5,133	79,744	29,806	-10,408
特別収益	162,588	79,528	4,505	17,127	0	5,113	12,258	44,057
特別費用	223,242	29,123	11,973	4,505	23,941	38,991	29,080	85,629
特別増減差額	-60,654	50,405	-7,468	12,622	-23,941	-33,878	-16,822	-41,572
当期活動増減差額	58,610	36,746	7,199	26,602	-18,808	45,866	12,984	-51,980
前期繰越活動増減差額	1,004,852	8,771	75,439	32,817	128,094	332,237	246,046	181,448
当期末繰越活動増減差額	1,063,462	45,518	82,638	59,419	109,286	378,104	259,030	129,467
その他の積立金取崩額	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の積立金積立額	0	0	0	0	0	0	0	0
次期繰越活動収支差額	1,063,462	45,518	82,638	59,419	109,286	378,104	259,030	129,467

## ●資金収支計算書●

科目	合計	本部	吉野学園(成人)	吉野学園(児童)	愛光園	吉田愛青園	あおいとり	ほほえみ
事業活動収入	1,400,379	5,946	191,708	79,004	316,256	361,677	309,294	136,494
事業活動支出	1,238,529	18,636	165,552	64,896	296,820	281,609	272,944	138,072
事業活動資金収支差額	161,850	-12,690	26,156	14,108	19,436	80,068	36,350	-1,578
施設設備等収入	29,122	29,122	0	0	0	0	0	0
施設設備等支出	175,660	108,659	7,753	289	30,378	19,766	7,896	919
施設設備等資金収支差額	-146,538	-79,537	-7,753	-289	-30,378	-19,766	-7,896	-919
その他の活動収入	160,656	50,406	124	13,779	3,330	10,796	13,968	68,253
その他の活動支出	139,672	287	7,308	0	26,028	42,996	31,217	31,836
その他の活動資金収支差額	20,984	50,119	-7,184	13,779	-22,698	-32,200	-17,249	36,417
当期資金収支差額合計	36,296	-42,108	11,219	27,598	-33,640	28,102	11,205	33,920
前期末支払資金残高	747,106	8,771	48,819	35,073	188,279	259,006	189,609	17,549
当期末支払資金残高	783,400	-33,335	60,038	62,670	154,639	287,108	200,812	51,468

# 吉野学園 力をあわせて



重たいホダ木を一生懸命運びます

## ドリルで穴をあけて



1mに切って

来年の秋から椎茸の収穫が始まります。  
(生活介護主任 森田雄三)

みんなの力を一つに合わせたホダ木は、1年間寝かせて、

クヌギの木を学園まで運んでいきます。木が重たいので、力持ちが大活躍します。持ち帰った木は、利用者一人ひとりの得意分野に合わせ、のこぎりで切る・ドリルで穴をあける・椎茸のコマ(菌)を打ち込む活動へとつながっていきます。

つながる活動  
今回の青鳥会だよ  
りでは、吉野学園生活  
介護での椎茸作り活  
動を紹介します。  
まずは、切り倒した



椎茸の菌を打ち込みます

# 愛光園からのお便り

## ▼ご利用者が楽しみにされている「一泊旅行」

今年は、南薩方面への旅行を企画しました。川辺町「道の駅」に立ち寄り～枕崎の「焼酎工場『明治蔵』」を見学し～なにもわ食堂で昼食をとり～指宿「こころの湯」に宿泊。二日目は、イオンでの昼食と洋服のショッピングを楽しみました。Hさんはイオンでのショッピングが心に残ったようです。サングラスとクッションを購入され、数日サングラスをかけておられました。

## ▼より多くの方が日中活動を楽しんでいただけるよう専任職員を追加配置

壁面制作(ひまわりや紫陽花等) / コサージュ作り / 塗り絵 / レクリエーション / (鹿児島弁かるた・コインゲーム・風船バレー等) / 回想法 / 漫談(DVD) などを楽しみに、参加が広がりました。最近「大人の塗り絵」が流行っているようです。愛光園でもブームでマイ色鉛筆を購入されて楽しむ方もおられます。  
(生活支援員 隈元 学)



一泊旅行  
指宿【こころの宿】は、とても綺麗で温泉も気持ち良かったです。



壁面作成  
折り紙を組み合わせ  
てあじさいを咲かせました。



鹿児島弁かるた  
みなさん口々に鹿児島弁の解説をしながら一生懸命に、かるた取りをしていました。

## 吉田愛青園 楽しく芋植え

吉田愛青園では、毎年梅雨前にさつまいもを植えています。そのための準備として、職員と一緒に耕運機や鋤を使って畑を耕し、利用者の皆さんの手で草取りや畝立てを行ないます。マルチ張りや、苗植えも慣れた様子で行っています。今年は、天気が良い日が続いたため、しっかり水をやることも忘れませんでした。今年も、大きなさつまいもの収穫が待ち遠しい様子でした。

(主任生活支援員 重信光宏)



鋤で畑を耕します



マルチに土をかけます

芋の苗を植えます



雑草を取りやすくしています



## あおいとり バーベキューへ向けて

あおいとりでは運営規程の改正を行い、平成28年4月から土・日・祭日も生活介護を実施しています。今年度は、10月の土曜日に、畑で作った野菜でハロウィンバーベキューを計画していますが、それに合わせて野菜作りのために土作りから取り組みました。全利用者が少しずつ関わられるように、3人から5人の少人数でのグループ編成で活動しています。ポリポットに種を植える時には移植ごてを使って上手に土を入れていました。植えた野菜の看板作りでは、かわいい絵を描き文字も入れ設置しました。これからも利用者の皆さんで育てて収穫した野菜でハロウィンバーベキューを盛り上げられることを楽しみに活動していきたいと思ひます。

(主任生活支援員 小田友絵)



土作り



植えつけ



野菜の看板設置



イモ植え

## ほほえみ 笑顔いっぱい！！



ジャガイモとったよ☆

毎年ほほえみでは、「秋ジャガイモ」を植えています。生活介護の活動で土づくり・畝を作り、児童発達の子ども達や放課後等デイの学生たちも加わり、午前中や夕方に種イモを植えます。

昨年は9月初旬に種イモを植え、12月初旬頃に収穫を目指して、草取りや水あげをみんなで協力して行いました。おかげさまで天候にも恵まれ、立派なジャガイモが実り、収穫の喜びを感じることができました。

今年度は「サツマイモを食べたい」といった意見が多くあがり「ほほえみ畑」で、初のサツマイモを育て、ホクホクの焼いもが食べられるようにみんなで頑張ります！（主任保育士 新名 康二）



サツマイモ植えたよ☆



カレーを作ったよ☆



大きく育ててね☆

## グループホーム～ゆったりした暮らし～

### GEN

GEN では、9名の方々が生活されています。自分の居室で過ごす方や、集いの場であるリビングで過ごす方等、一人ひとりに合った過ごし方をされています。休日のドライブや近所のスーパーへ買い物に出掛ける等、外出を楽しみにされている方も多く、希望を聞きながら実施しています。生活の場が、安心できる場所であるということが、一番大切なことだと思います。（主任 中村祐輝）



### てらやまの風

「てらやまの風」では現在5名の方が生活されています。平日は、あおいとりで生活介護の活動に参加し、てらやまの風に帰ってから、入浴、洗濯、夕食です。夕食後は、各自でテレビ視聴、音楽鑑賞など自由時間は様々です。月・水・金はおやつタイム、火・木・土日はティータイムをリビングで談笑しながら楽しまれています。ほっとするひとときです。

（主任 上原靖幸）



### よつばのクローバー

『お互いに助け合いながら共同生活をしています』  
現在3名の方がお互いに出来ないところを補い合って暮らしているとても仲のよいホームです。月1回の「語る会」では利用者の要望や苦情、世間話とバラエティに富んだ会話で話が弾みます。8月予定の“そうめん流し”に向けてのみんなのエネルギーには驚きです。現在空床あり（定員4名）、新しい仲間を募集中です。

（サビ管 竹山 直美）



### 法人合同職員研修について

平成28年度の法人合同職員研修については、2回実施しました。また、県の「法人労務管理改善支援事業を活用し、勤務年数に応じて経営労務関係の研修も実施しました。研修テーマ等は、右に記載したとおりです。



開催日時		研修テーマ	講師等	参加人数
第1回 6月28日		ハラスメントについて	弁護士 上山 幸正氏	26名
第2回 9月15日		「防犯講話」と「さすまたの使い方等」について	中央警察署 天文館地域安全対策課 警部補 水流 広行氏	27名
経営 労務 関係	平成29年 1月18日	・リーダーとは ・就業規則とコンプライアンスについて	社会保険労務士法人 ヒューマンサポート 社会保険労務士 顧問 森永 茂樹氏	施設長等 8名
	平成29年 2月14日 3月14日 3月15日	・人間の成長 ・就業規則とコンプライアンスについて	特定社会保険労務士 所長 川畑 敬志氏	勤務年数 により3 回開催 63名
	平成28年 12月20日 平成29年 2月1日	会計研修 (新会計基準等)	上川路美恵野公認会計事務所 上川路 美恵野氏 岩下 生太氏	20名

### 相談・苦情解決状況

平成28年度の障害福祉サービス提供に関する相談・苦情の件数内容等は、右に記載したとおりです。

事業所名	相談・苦情件数			相談・苦情申出人					
	相談 件数	苦情 件数	計	相談			苦情		
				利用者	家族	他	利用者	家族	他
吉野学園	24	20	44		22	2		20	
愛光園	1	10	11	1			6	4	
吉田愛青園	7	9	16		7		2	7	
あおいとり	12	20	32		11	1		18	2
ほほえみ	4	5	9		3	1		4	1
	48	64	112	1	43	4	8	53	3

相談・苦情については、法人内苦情解決委員会（平成28年12月16日開催）や定期的な報告（8月、12月、4月）により第三者委員の意見・助言等を賜りながら適切な解決を図りました。今後も、法人内苦情解決委員会だけでなく、各事業所においても苦情解決委員会を開催し相談・苦情には適切に対応し、障害福祉サービスの質の向上に努めてまいります。

### 法人事務局から

社会福祉法人青鳥会広報誌「青鳥会だより」第7号をお届けします。

昨年11月に法人創設50周年を迎えましたが、今年度も地に足をつけながら、一歩ずつ歩んでいきますので、ご指導・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、本誌におけるご利用者の写真掲載については、ご本人及びご家族のご了承をいただいております。